



国際森林年記念

富士山国有林見学会

平成23年10月21日(金)に国際森林年記念「富士山国有林見学会」を開催しました。35名の方にご参加者いただき、雲の間から、少しだけ顔をのぞかせた富士山と記念写真を撮った後、赤や黄色に色づき始めた自然休養林内の散策とウラジロモミ林の間伐事業箇所の見学を行いました。

当日は、森林インストラクターしずおかの方を講師に迎え、富士山に生育する植物の特徴や見分け方、森林の役割などについて解説をしていただきました。

参加した方からは、「自然を満喫できた。」「間伐材の有効利用について取り組んでいる内容がわかった。」などの感想をいただきました。



富士山を背景に記念写真



当日歩いたコース



まずは、準備運動



シカに樹皮を向かれたウラジロモミ



シナ/キの巨木



ウラジロモミの間伐事業箇所を見学



間伐材を運搬する作業車(フォワーダ)



ミスナラのドングリが
たくさんありました。



「カエデは、種類によって
紅葉の色が違います。」



ナラ広場でちょっと休憩



キリンのようなかたちをしたフナに、おもわず笑顔

参加して下さったみなさま、ありがとうございました。